

協議体特集

あなたの声がかたちになる地域づくり

市では、高齢者ができる限り住み慣れた地域で生き生きとした生活が続けられるよう、地域の支え合い体制づくりを推進する「生活支援体制整備事業」に取り組んでいます。この取り組みの一つに、「協議体」※があります。

今回は、市民が中心となり、自分たちの住んでいる地域の出来事やニーズについて情報交換を行い、自分たちでできることを考え、やってみるという「協議体」の活動をご紹介します。

※「協議体」とは、「住民主体で、地域の声をもとに、支え合いの仕組みづくりに取り組む団体」のことです。

「協議体」活動の3ステップ

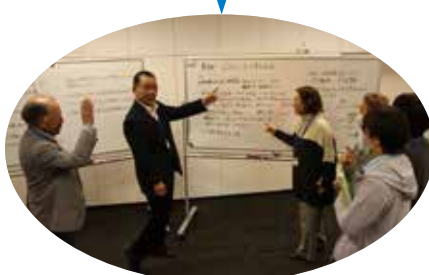
①情報共有



定期的に地域の情報交換をします

例) 近所の人から、ゴミ捨て場が遠くて困ってるって聞いたよ。最近〇〇で新しくサロン活動が始まったらしいよ。など

②企画・活動



①の情報を元に自分たちでできることを考え、企画・活動します

例) 散歩のついでに、ゴミ出しの手伝いをするのはどうかな？自分たちもサロン活動始めるのはどうかな？など

③市の支援



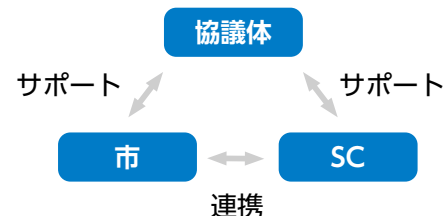
相談や困りごとなどあれば、市もサポートします

例) サロンでの講座をお願いしたい。他の地域での活動を見学したい。

私も支えます。生活支援コーディネーター

市以外にも、協議体活動をサポートする存在として、生活支援コーディネーター（SC）がいます。SCは、市内の運動サロンなどに参加し、地域活動や地域資源を見つけ、その発見した情報を活用し、協議体活動の中から生まれたアイディアとのマッチングや、新たな支え合いの取り組みを支援しています。

【三者の関係性】



インタビュー



生活支援
コーディネーター（SC）
青木 多美子さん

Q. 市に協議体はいくつあるの？

A. 協議体は、市全体を考えると協議体1つと、旧町村ごと（常葉／滝根／大越／都路）に1つずつの計5つの協議体が活動しています。しかし、船引地区にはまだ協議体がないため、設置に向けて取り組んでいます。船引地区に限らず、協議体活動に興味がある方は、ぜひ下記までご連絡ください。

Q. 具体的な実績は？

A. 「介護保険では対応できない『ちょっとした困りごと』を頼みたい」というニーズに応えるために「隣隣サポーター」という有償ボランティア活動の仕組みを作りました。また、運動サロンとは別に、気軽に集まれる場所が欲しいというニーズからサロン活動を始めた協議体もあります。

保健福祉部 高齢福祉課 ☎82-1115 市社会福祉協議会地域福祉係 ☎68-3434

手話

初心者向け

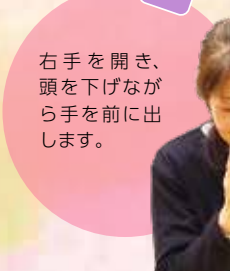
よく使う日常会話

Vol. 3

よろしくお願いします



右手のこぶしを鼻の前におきます。（しっかり相手とアイコンタクト）



右手を開き、頭を下げながら手を前に出します。

昆虫先生ムネリンのたむら昆虫図鑑 NO.16

クジャクチョウ



成虫で越冬し、年に2回、羽化するチョウの仲間だ。ハネをたたむと樹皮に似て地味だが、広げると名前の由来通りクジャクのハネのような鮮やかな模様が見られるぞ！春になり暖かくなると花に集まるため、そこをねらおう！



人権擁護委員に石井さん

1月20日、新たに人権擁護委員に委嘱された石井美穂子さん（大越町）への委嘱状伝達が行われ、福島県方法務局郡山支局長から委嘱状が手渡されました。

任期は3年で、9年12月31日までです。

※人権擁護委員は、地域の皆さんから人権相談を受け、問題解決のお手伝いや、人権について関心を持っていただけるような啓発活動（人権教室や人権の花活動など）を行っています。

～祝 100 歳 末永くお元気で～

福島県、田村市、田村市社会福祉協議会などから賀寿や記念品などが贈られました。

安藤 賀庸さん



船引町今泉の安藤賀庸さんが1月18日、満百歳を迎えられました。

賀庸さんは旅行が好きで、さまざまな場所を旅されたそうです。好きなテレビ番組は時代劇や韓国ドラマ。食べ物の好き嫌いがなく、胃腸が弱いので消化に良いものをよく食べていたそうですが、甘い物が特に好きで、饅頭やカステラを食べるのを楽しみにしていました。

長寿の秘訣は「テレビの体操番組を見ながら一緒に体操すること、よく体を動かすこと」と教えてくれました。

松本 フクヨさん



船引町春山の松本フクヨさんが1月11日、満百歳を迎えられました。

フクヨさんは花が好きで、自分で花を育てて観賞することを楽しみにされています。

長寿の秘訣はよく体を動かすことで、10年ぐらい前までは、船引町内のスーパーまで歩いて買い物に行っていました。姿勢もよく、きびきび行動する姿をみて、年齢より若く見られることが多かったそうです。

横田 亀吉さん



滝根町神俣の横田亀吉さんが1月2日、満百歳を迎えられました。

亀吉さんは時代劇や演歌、歌謡曲が好きで、テレビでよく見ていたそうです。趣味が仕事と言えるぐらいよく働き、最近まで地域活動にも積極的に参加していました。今は、塗り絵や体操などをして過ごされています。

長寿の秘訣は「よく食べ、よく動き、よく寝ること。また自分でやろうとする意欲を持って生活すること」と教えてくれました。